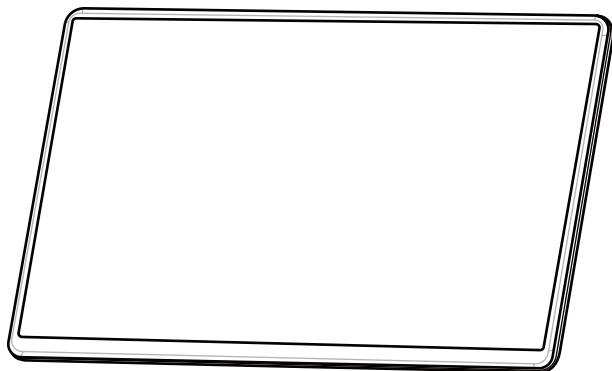


KIPERLINE

KL Skyline Gen-9
ポータブルモニター

ユーザーマニュアル



目次

安全上のご注意	iii
保証対象外について	iv
液晶ディスプレイについて	iv
電子機器の廃棄について	iv
1.1 パッケージの内容	1
1.2 各部の説明	2
2.1 接続の説明	4
2.2 外部ディスプレイの設定	10
3.1 OSDメニューの説明と設定	14
3.2 製品仕様	18
3.3 トラブルシューティング	19

安全上のご注意

- モニターを携帯する際は、ガラス面を内側にして保護カバーに入れてください。また、強い力でモニターを押ししたり、鋭利なものでガラス表面を傷つけないようにしてください。
- モニターの電源入力規格は、**DC5V/2A** または **USB-PD 充電アダプター** です。5V を超える電流を流すと故障することがあります。
- 振動のある不安定なテーブル、棚やカートにモニターを設置しないでください。移動中の車内での使用は転倒や落下による重大な損傷につながる場合がありますので、スタンドで製品を固定し、気をつけて使用してください。
- お手入れの際は、モニターのプラグを抜き電源を切ってから行ってください。しつこい汚れの際には、軽く湿らせた布を使用し、ベンジン、アルコール、シンナー、アンモニア、研磨剤、エアコンプレッサー、その他溶剤を使用しないでください。そのような溶剤を使用すると製品が使用できなくなったり、スクリーンに落ちない痕が残る可能性があります。
- 本製品は防水ではありません。水の中や近くで使用しないでください。
- 本製品の内部または隙間に異物を入れないでください。絶対にモニターを分解しないでください。
- モニターをお手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
- モニターに過度な力を加えないでください。
- 保管の際は直射日光の当たる場所を避けてください。
- 大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。音声を再生する前に、ボリュームの設定を確認してください。
- モニターはお子様の手の届かない所に保管してください。

保証対象外について

以下の保証条件をよくお読みになり、ユーザーマニュアルおよび注意事項に従ってご使用ください。お読みになった後は、この取扱説明書を大切に保管し、必要な時にお読みください。

当社は、本製品にフリーズやエラーが発生しないことを保証しません。保証サービスは、保証期間内および本製品の正常な使用状況下において発生した故障のみの対応となります。次の原因により故障が発生した場合、保証サービスは対応できませんのでご了承ください：

- 当社製品であると特定できない場合。
- 製品に改造、分解、変更がされていた場合。
- ディスプレイは正常に動作しているが外観に変化がある場合。（すなわち、経年劣化、磨耗、傷、変色等）。
- 電源に起因する故障（5V を超える過電流や電流・電圧が不安定など）
- 本書の内容に従わず不正な取り扱いによる損害。（すなわち、プラグ又はケーブルを誤った方向に抜いて、ケーブルまたはモニターに損傷を与えること）。
- お客様の不注意または故意によるモニターの落下や衝撃による傷等の損傷。

液晶ディスプレイについて

異なるパターンをスクリーンに表示すると、画面上のやや輝度ムラが出ます。本 LCD（液晶ディスプレイ）の有効画素数は 99.99% 以上を有していますが、0.01% 以下の割合で点灯しないピクセルや誤って点灯するピクセルがあります。本モニターは、高品質の LCD パネルを使用していますが、LCD スクリーン上のピクセルは赤または黒のドットとして点灯しなかったり表示されないことがあります。上記のすべての現象は故障ではありません。製品の通常使用には影響ありません。モニターが劣化するので、直射日光が当たる場所に製品を置かないでください。長時間同じ画像を表示すると、その表示内容が「残像」となって残ることがあります。この場合は電源をオフにして数時間放置することで元に戻ることがあります。

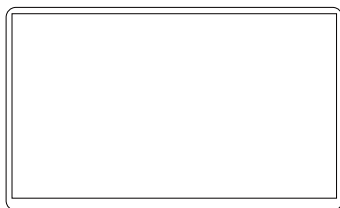
電子機器の廃棄

電子機器およびバッテリーは家庭用ゴミとして出さず、お住まいの自治体の規則に従ってリサイクル処分してください。

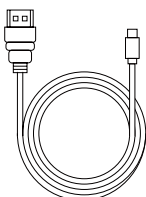


1.1 パッケージの内容

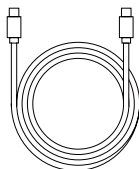
LCD モニターの梱包を開ける前に、壁の電源コンセントとコンピュータが届く範囲に安定したきれいな机を用意してください。



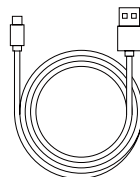
KL Skyline Gen-9 モニター * 1



ミニ HDMI -
HDMI ケーブル * 1



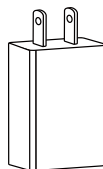
USB-C データ
ケーブル * 1



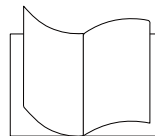
USB-C 電源ケーブル
(USB-A - USB-C)* 1



USB-A (メス) USB-C (オ
ス) 変換アダプター * 1



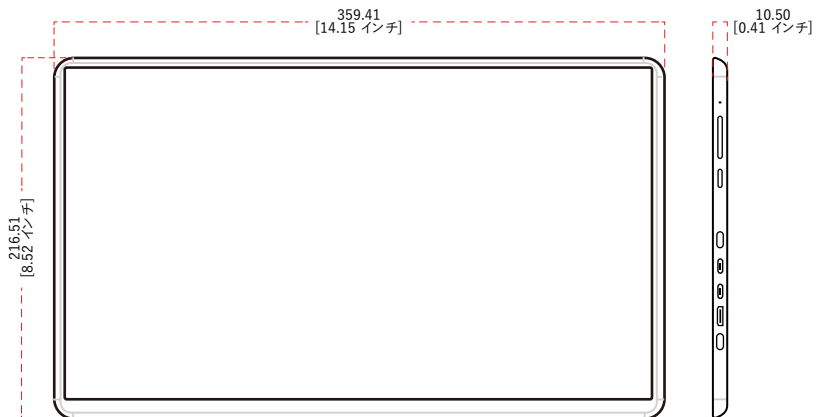
アダプター * 1



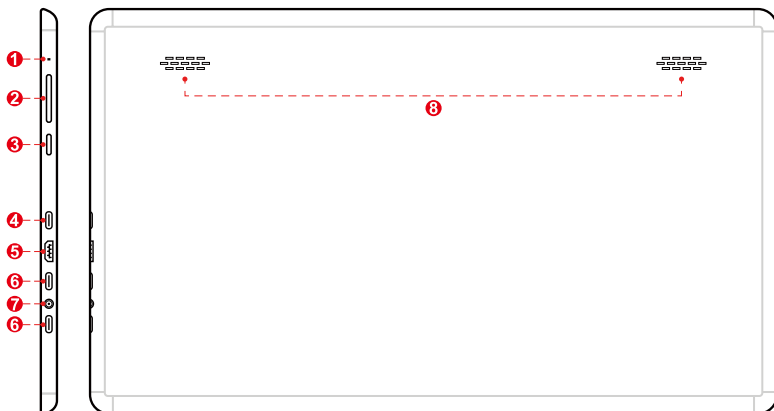
ユーザーマニュアル * 1

1.2 各部の説明

1.2.1 サイズ



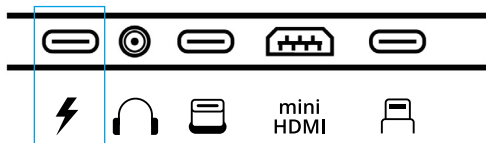
1.2.2 各部の機能



1. 電源 LED
 - 作動中は緑に点灯
2. ファンクションボタン
 - ボリューム、輝度などを上げる、ショートカットキー
3. 
 - 押す：メニューを開く / エンター
 - 長押し：終了
4. USB-C ポート
 - USB-A - USB-C 変換アダプタを接続し、有線で画像が表示されるのを確認してください。（注：IOS デバイスの場合）
5. ミニ HDMI ポート
6. USB-C ポート
 - Android 端末は DisplayPort Alt モード対応のみ
7. 3.5 MM イヤホン端子
8. ステレオスピーカー
 - 4Ω 1.2W *2

1.2.2 電源の接続

- **コンセント：**
付属のアダプターをコンセントに接続してください。USB-C 電源ケーブルを使用してモニターの USB-C ポートと電源アダプタを接続します。
- **PC / ノート PC：**
USB-C 電源ケーブルを使用してモニターの USB-C ポートとコンピュータの標準 USB ポートを接続してください。



2.1 接続の説明

2.1.1 ワイヤレス接続

KL Skyline Gen-9 の電源をオンにして電源が入っていることを確認してください。

iPhone の場合：

1. お使いの iPhone の Wi-Fi 設定に KIPERLINE- が表示されたらパスワードに PSK (暗号化キー) を入力して接続します。
2. (初回のみ) モニター画面に表示される IP アドレスをお使いの iPhone ブラウザに入力してください。
3. お使いのネットワークを選択し、接続が完了するまでお待ちください。
4. 以下の画面が表示されれば、KL Skyline Gen-9 が使用できます。



5. お使いの iPhone の [画面ミラーリング] をタップし、KIPERLINE- を選択すると接続できます。(画面下から上に向かってスワイプ、もしくは、画面右上から下に向かってスワイプするとコントロールパネルが表示されます。)



[画面ミラーリング] をタップ

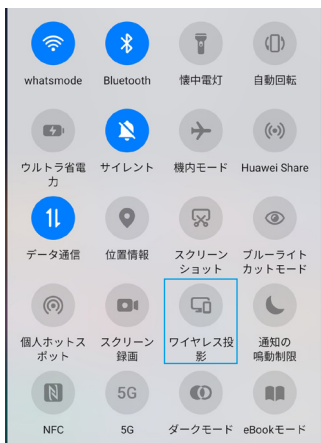


Kiperline ディスプレイを
選択してください

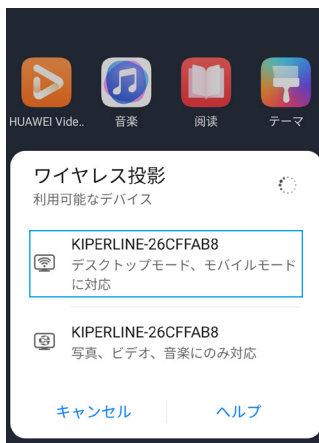
Android の場合：

1. お使いの携帯電話の [ワイヤレス投影] を有効にしてください。（電話の設定もしくは、クイックパネル上にあります。）
2. 表示された KIPERLINE- を選択してください。（オプションが2つ表示されたら、お使いの携帯電話の画面を投影する最初のものを選択してください。）
3. 接続が完了するまでお待ちください。
4. KL Skyline Gen-9 が使用できます。

*TV 出力を選択する場合はテレビ出力用のソフトウェアを事前にダウンロードしてください。Skyline の電源をオンにして、同じ Wi-Fi に接続していることを確認してください。以下 2.2.1 iPhone の場合に示されている手順と同様に行ってください。



[ワイヤレス投影] をオンにする

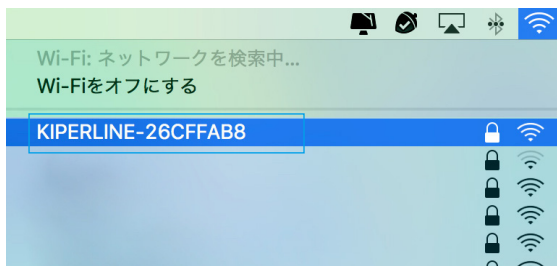


最初に表示される Kiperline
ディスプレイを選択

ヒント：お手持ちの Window/Mac はケーブルを使用し、有線でモニターを接続するとより快適に使用できます。

MacOS の場合：

1. お使いのデバイスをモニター画面に表示されている無線 LAN (WLAN) の SSID に接続します。
2. AirPlay をオンにします。（設定、もしくは画面右上のショートカットから行えます。）
3. モニターが認識されたら Kiperline 名のデバイスをクリックしてください。接続が完了するまで待ちます。



Kiperline WLAN に接続



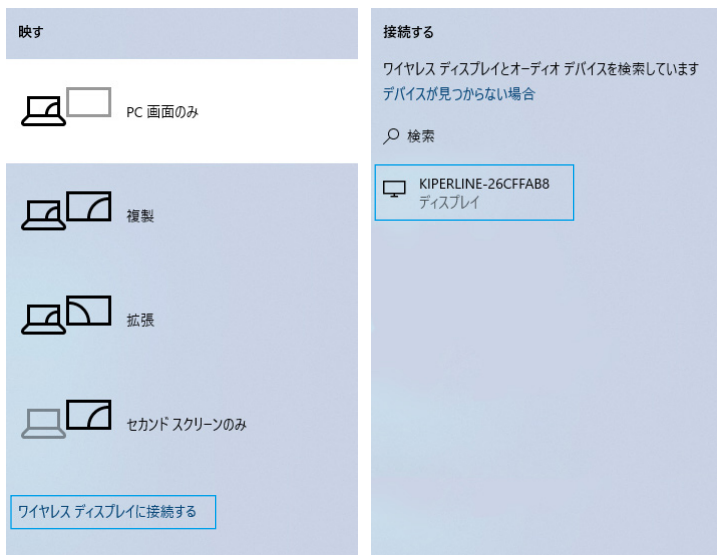
Airplay をクリックし、Kiperline デバイスを選択

Windows の場合：

1. Miracast ミラーリング (Windows 8.1 および Windows 10 で利用可能)
2. キーボードでショートカットキー「Windows」キー+「P」を押してください。
3. 「ワイヤレスディスプレイに接続する」を選択してください。
4. Kiperline を選択してください。



ディスプレイ表示設定をオン

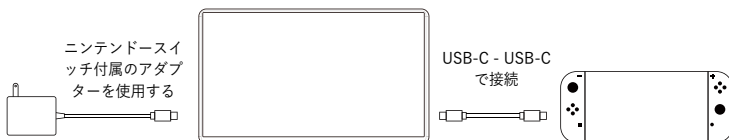


Kiperline ディスプレイに接続

2.1.2 ケーブル接続

ニンテンドースイッチの場合：

注：先に USB-C - UCB-C ケーブルで KL Gen-9 Skyline モニターとニンテンドースイッチを接続し、それから付属の電源アダプターを接続してください。手順を逆にするとモニターに正常に表示されないことがあります。



携帯電話の場合：

サムスン S8 / S9 / S8 + / S9 + / Note 8 / Note 9

HUAWEI P20/P20 Pro/Mate 10/Mate 10 Pro/Mate 20/Mate20 Pro など



注：先に USB-C - UCB-C ケーブルで KL Gen-9 Skyline モニターと携帯電話を接続し、それから付属の電源アダプターを接続してください。手順を逆にするとモニターに正常に表示されないことがあります。

* お使いの携帯電話に USB-C ポートがない場合は適切なアダプターをご用意ください。

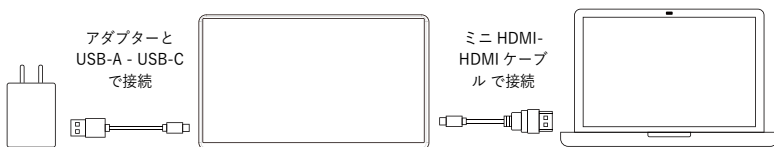
PC / ノート PC の場合：

- ほとんどのデバイスは USB-C 端子に対応した USB PD (Power Delivery) をサポートしています。お手持ちのデバイスの USB Type-C ポートが DP alt mode 対応しているか確認してください。



注：先に USB-C - USB-C ケーブルで KL Gen-9 Skyline モニターと PC / ノート PC を接続し、それから付属の電源アダプターを接続してください。手順を逆にするとモニターに正常に表示されないことがあります。

- HDMI 出力と USB-A ジャックのあるほとんどのデバイスの場合



ゲーム機器の場合：

ゲームデバイスに HDMI はあるが USB-C も USB-A ジャックもどちらもないゲームデバイスの場合



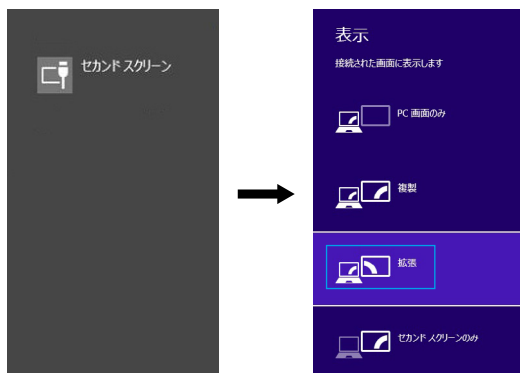
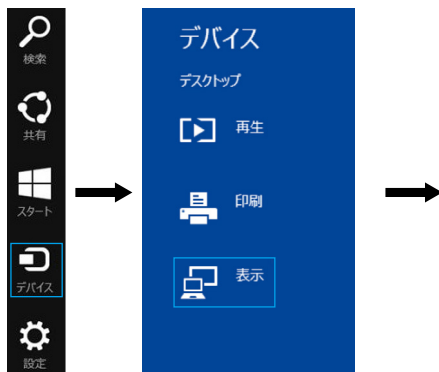
2.2 外部ディスプレイの設定

2.2.1 Windows 10 の場合



- をクリックし、【設定】→【システム】→【ディスプレイ】の順に選択し、複数のディスプレイから【表示画面を拡張する】を選択してください。
- 解像度「1920x1080」を選択し、画面の向きでモニターの向きを縦または横から選択してください。
- 「1920x1080」が表示されない場合は、最も適した解像度を選択してください。


2.2.2 Windows 8.1 の場合



- 画面の右側から【デバイス】→【表示】→【セカンドスクリーン】→【拡張】の順に選択してください。
- 画面解像度の設定は以下をご参照ください。

2.2.3 Windows 7 の場合



-  アイコンをクリック
[コントロールパネル] をクリック → [デスクトップのカスタマイズ]
をクリック
ディスプレイ [外部ディスプレイへの接続] をクリックします。
- 通常、ディスプレイ①はノート PC のモニターで、ディスプレイ②が外部モニターです。不明な点がある場合は [検出] をクリックしてください。
- [ディスプレイ] で、[2.HDMI] (デジタルビデオ) または [2. ディスプレイデバイス : VGA] (アナログビデオ) を選択してください。
- モニター解像度は「1920x1080」を選択し、画面の向きは「横」か「縦」を選択してください。
- 「1920x1080」が表示されない場合は、最適な解像度を選択してください。複数のディスプレイは「表示画面を拡張する」を選択し、ディスプレイ②をディスプレイ①の右側にドラッグします。ミラーリング (クローン) 表示の場合は、「表示画面を複製する」を選択します。[OK] をクリックすると、設定は保存され終了します。

2.2.4 Mac (OS X) の場合



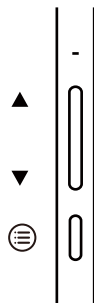
- **🍏** から【システム環境設定】を選択します。（または、画面の右上のショートカットキーから移動してください。）→【ディスプレイ】→【配置】タブを選択し、「ディスプレイをミラーリング」のチェックを外します。どちらかの青い四角形を選択して、希望の位置までドラッグしてください。
- 【ディスプレイ】タブの解像度からラップトップの解像度を選択してください。次に「ウインドウを集める」をクリックし、お好みの解像度を選択してください。

2.2.5 ゲームデバイスの外部ディスプレイの設定

一般的な HDMI スクリーンのようにコンピューターモニターとしてご使用になれます。また **360Xbox**、**PS3**、**PS4** などのゲーム機器用のモニターとしても機能します。接続すればすぐ使えますが、USB-C 電源ケーブルと HDMI ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。ニンテンドースイッチの場合は、接続すればすぐ使えます。メーカー付属のアダプターを使用してください。1本の電源ケーブルでモニターとニンテンドースイッチに給電できます。ニンテンドースイッチのバッテリーはモニターと本体の両方に十分な電力を供給できませんので、追加の電源が必要になります。

3.1 OSD メニューの説明と設定

キーの説明



ショートカットキー：

1. "▲": ディスプレイの輝度
"▲"は+、"▼"は-
⊙でメニューを終了します
2. "▼": ボリューム
"▲"は+、"▼"は-
⊙でメニューを終了します
3. ⊙ 押す：メニュー / エンター
⊙ 長押し：終了

OSD のメインメニュー



⊙ キーを押す：メニューの内容が実行されます

1. "▲" キーでメニューの内容を移動できます
2. "▼" キーでメニューの内容を移動できます
3. "⊙" キーを押す：メニューの内容が実行されます
長押し：終了

表示設定

バックライト	0		100
輝度	0		100
コントラスト	0		100
シャープネス	0		4

1. バックライト：0-100
2. 輝度：0-100
3. コントラスト：0-100
4. シャープネス：0-4

色

ムラ補正	◀	ON	▶
ガンマ	◀	OFF	▶
色温度	◀	sRGB	▶
色の効果	◀	Standard	▶
デモ	◀	OFF	▶
PCM	◀	User	▶
色合い	0		100

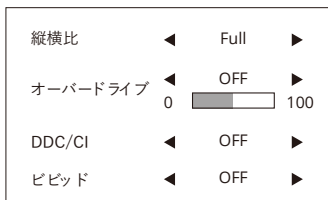
1. ムラ補正：On/Off
2. ガンマ：色を調整
3. 色温度：sRGB/User/9300/7500/6500/5800
4. 色の効果：6種類のモードから選択できます
5. デモ：色比較のため異なる表示領域を選択できます
6. PCM：User/Native
7. 色合い：0-100

画面設定



1. 画面の回転：0°/180°

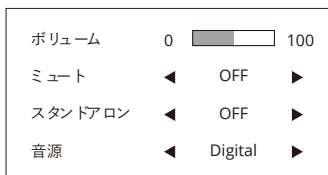
詳細



1. 縦横比：表示領域を調整
2. オーバードライブ：On/Off
範囲：0-100
3. DDC/CI：On/Off
4. ビビッド：Off/L/M/H

*DDC/CI 機能：モニターのボタンを操作する代わりに、お使いのデバイスと互換性がある DDC / CI のソフトウェアをダウンロードしてデバイスから直接 ODS パラメータを調整し、制御することができます。

オーディオ



1. ボリューム：0-100
2. ミュート：On/Off
3. スタンドアロン：On/Off
4. 音源：Analog/Digital

その他

リセット			
メニュータイム	0		100
OSD水平位置	0		100
OSD垂直位置	0		100
言語	◀	日本語	▶
OSD透明度	0		100
OSD回転	◀	0	▶

1. **リセット**: 設定した自動設定をクリアし、色温度を暖色系に設定します。
2. **メニュータイム**: OSD (On Screen Display) 表示時間の設定
3. **OSD 水平位置**: OSD の水平位置を調整
4. **OSD 垂直位置**: OSD の垂直位置を調整
5. **言語**: English/ 日本語
6. **OSD 透明度**: OSD の透明度を調整
7. **OSD 回転**: OSD の表示角度を調整

おしらせ

映像の入力信号の数値

工場

ソフトウェアの情報

Input Not Supported(入力がサポートされていません)

水平同期周波数 (HSYNC)、垂直同期周波数 (VSYNC) や解像度がモニターの一のサポート範囲外の場合、このメッセージが表示されます。

注意

1. 入力信号に応じて、利用可能な機能が異なることがあります。
2. 一部の項目は特定のモードで使用できないことがあります。その場合は、その項目は無効になりグレー表示され選択できません。対応するモードが有効化されると、これらの項目が使用できるようになります。

3.2 製品仕様

モデル番号	KL Gen-9 Skyline
パネルタイプ	BOE NV156FHM-N4H
解像度	1920(H)X1080(V)[フル HD]
パネルサイズ	15.6 インチ
表示領域	344.16(H)X193.59(V)
白色輝度	220cd/m2 (Typ.)
外形寸法	350.66 x 205.69 x 3mm
コントラスト比	700 (Typ.)
ディスプレイモード	ノーマリーブラック
リフレッシュレート	60Hz
表示色	262k (6 ビット)
色域	45%DCI-P3
視野角	178 度
信号インターフェース	eDP (2 レーン) 30 ピン
アスペクト比 (W:H)	16:9
バックライト	WLED
製品重量	900g
動作温度	0~50°C
保管温度	-20~60°C
認証	   

3.3 トラブルシューティング

- **モニターは電源が必要ですか？**

はい、モニターは、PD 電源です。付属の USB-A - USB-C 電源ケーブルをデバイスに接続すると、モニターに電力を供給できます。

- **モニターに「No signal」と表示される。どうしたらいいですか？**

まず電源プラグを接続してください。それから HDMI ケーブルまたは USB-C 電源ケーブルがしっかりとモニターのポートに接続されているかどうかを確認します。OSD メニューで、電源が入っているか確認してください。

- **モニターに何も表示されなかったり、「Insufficient Power Warning」が表示されます。どうしたらいいですか？**

1. ケーブルを引っ張らないでください。
2. 電源を PD アダプターに接続して電源をしっかりと確保してください
3. ボリュームと輝度を下げます。大音量や画面を明るくすると消費電力が増し、モニターがシャットダウンすることがあります。

- **どうして「Out of Range」と表示されるんですか？**

ビデオ入力フォーマットが当モニターがサポート規格外の解像度や周波数なので、正常に表示することができません。モニターがサポートしている形式を確認してください。

- **USB-C デバイスに USB-C ケーブルを接続していますが「no signal」と表示されます。どうしてですか？**

1. お使いの USB-C デバイスがビデオ出力をサポートしているか確認してください。
2. USB-C データケーブルを使用してください。
3. PD 電源を接続してください。

- **Nintendo Switch (ニンテンドースイッチ) に接続するときは、USB-C 変換アダプターが必要ですか？**

いいえ、必要ありません。接続すると自動的に認識・設定が行なわれます。付属のアダプターを使用すれば、1 本の電源ケーブルでモニターとニンテンドースイッチ本体の両方に電力を供給します。

- **使っているデバイスの USB-C から USB-C データケーブルを使用して接続しているのに映像が表示されない。**

端末メーカーによっては、USB-C が USB-C ALT モード (オルタネートモード) をサポートしないため、ハードウェアがビデオ信号を送信することができないことがあります。

- テレビやモニター上でサムスン携帯の電話の音を設定する方法は？（オーディオ出力の切り替え）
 1. APP サムスンコネクト / サムスン SmartThings をダウンロードしてください。
 2. Samsung Dex のメイン画面の右下にあるショートカット設定ボタンを選択してください。次に、下部にあるサムスンコネクト（SmartThings）パネルを選択してください。（Galaxy8 または Galaxy8 + を使用している場合はオペレーティングシステムを Android 8.0 Oreo に更新してから音声出力を行ってください。）